

水稻生育速報

令和3年6月21日
長岡農業普及指導センター

生育状況（6月21日現在）

コシヒカリ定点調査ほの生育（管内7か所平均）

草丈：	40 cm	（指標比	108 %	=	やや長い）
茎数：	412 本/m ²	（指標比	110 %	=	多）
葉数：	8.7 葉	（指標差	+0.6 葉	=	やや早い）
葉色：	40.9 (SPAD)	（指標差	+1.5	=	やや濃い）

※ 高温・多照により生育が早まり、茎数が急増している。

今後の管理

1 田面が軟らかいほ場は中干しを継続

- （1）中干しは田面に小ヒビが入り、軽く足あとがつく程度までを基本とし、品質・収量を低下させないため、遅くとも出穂1か月前までには終了する。
- （2）中干しが不十分なほ場は継続し、茎数過剰のほ場や葉色の濃いほ場では強めに行う。
- （3）溝の「再点検」や「再整備」により、地表水の排除に努める。
- （4）中干し終了後は、浅水の間断かん水から徐々に飽水管理に移行し、長期間にわたる湛水はしない。

2 早生品種の1回目穂肥は遅れずに実施

- （1）天候によって生育が早まる可能性があるため、穂肥施用は遅れないように実施する。
- （2）幼穂長を確認し、穂肥を適期に施用する。

3 病虫害防除の徹底

- （1）いもち病に感染しやすい条件が出現しています。いもち病の多発生地域や、いもち病に弱い品種、多肥栽培のほ場では特に早期発見に努め、病斑を見つけしだい防除する。
- （2）斑点米カメムシ類の発生を抑制するため、本田除草を確実にを行う。併せて、畦畔・農道の除草は雑草が結実しない間隔で行い、斑点米カメムシ類の発生を抑制する。

- 農作業事故に注意しましょう。特に草刈り作業は周囲に気を配ってください。
- 農作業時の熱中症に注意をしましょう。こまめな休憩と水分補給が大切です。

定点調査ほ場生育調査結果(令和3年6月21日現在)

※指標値は5月10日移植を想定。

品種	地点名	移植日	(参考) 前年 移植日	草丈			茎数			葉数			葉色		
				本年 (cm)	前年比※3	指標比	本年 (本/㎡)	前年比※3	指標比	本年 (葉)	前年差※3	指標差	本年 (SPAD)	前年差※3	指標差
こしいぶき	長岡市乙吉町	5/8	5/10	38	100%	95%	314	62%	73%	8.1	-1.5	-0.6	43.8	0.6	1.8
	こしいぶき平均※1	-	-	41	103%	103%	441	101%	103%	8.7	-0.5	0.0	43.6	0.3	1.6
コシヒカリ	長岡市乙吉町	5/11	5/13	44	107%	126%	514	112%	143%	9.1	-0.1	0.9	42.5	1.5	3.5
	長岡市菅畑 (栃尾地域)	5/21	5/17	30	73%	81%	392	115%	131%	8.2	-0.7	0.4	40.3	-0.4	2.3
	長岡市小国町二本柳 (小国地域)	5/13	5/13	38	83%	103%	251	89%	70%	8.4	-2.0	0.3	41.6	-0.5	1.6
	長岡市岩田 (越路地域)	5/10	5/9	44	105%	119%	564	145%	141%	8.5	-1.2	0.3	40.9	-1.9	1.9
	長岡市寺泊京ヶ入 (寺泊地域)	5/16	5/18	34	85%	91%	351	89%	88%	8.3	0.2	0.1	37.4	-7.0	-1.6
	長岡市中条北 (中之島地域)	5/5	5/6	44	97%	119%	381	85%	95%	9.4	0.0	1.2	38.8	-0.9	-2.2
	小千谷市鴻巣	5/13	5/14	43	100%	116%	432	138%	108%	9.2	0.0	1.0	44.7	1.3	4.7
	コシヒカリ 平均	5/12	5/12	40	93%	108%	412	110%	110%	8.7	-0.6	0.6	40.9	-1.1	1.5
	平場コシ平均※2	5/10	5/11	41	99%	113%	452	107%	116%	8.8	-0.3	0.6	39.9	-2.1	0.4
	中山間コシ平均※2	5/15	5/14	37	85%	100%	358	115%	101%	8.6	-0.9	0.6	42.2	0.1	2.9

※1 こしいぶき平均:管内6か所のJA,普及指導センター調査ほ

※2 平場コシ:長岡市乙吉、長岡市岩田、長岡市寺泊、長岡市中条北の4か所(それ以外を中山間地コシに分類)

※3 前年は6月18日調査